



MORIOKA
ROTARY CLUB WEEKLY

第6回例会(8月8日)
平成26年8月22日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10
川徳デパート内
例会場 同上 TEL(651)1111(代)
例会日 毎週全曜日12時30分～

会長 長澤 茂
幹事 橋山 桂
会報 古山 明廣
クラブ事務局 TEL(653)5682
FAX(653)5622

Light Up Rotary. "ロータリーに輝きを".....ゲイリー C. K. ホアン



新入会員卓話

「魅力ある中堅企業について」

いちよし証券㈱ 大北盛岡支店 支店長

江口 博朗 君

私は盛岡ロータリークラブに入会させていただいたのが昨年の3月末でしたので今月で1年5ヶ月目になります。阿部さんからお声がかかるまでは正直、卓話の機会はないのかなと少し気を抜いた状態でしたので本日はこのような機会をいただきまして感謝しております。

まずはじめに、盛岡ではまだ、新参者のいちよし証券について簡単にご紹介させていただきます。

もともと関西発祥の中堅の証券会社です。東京に本社を移したのが、2000年でした。埼玉県よりも北には支店がございませんでした。平成22年10月にいちよし証券は地元の大北証券と業務提携をし、11月25日に私は当初、出向という形で盛岡に来ることになりました。

現在の支店の前身である大北証券は昭和23年6月に創立された盛岡に本店を置く地場証券です。

元盛岡市長であられ、盛岡ロータリークラブの会長もされた二見直三さんのために地元の皆様が資本を出し合って作られた会社で初代社長が二見さんです。支店の会議室には今も二見さんの写真がかけられております。約2年4ヶ月の業務提携期間を経まして、昨年度の3月4日に合併し、いちよし証券の支店としてスタートいたしました。盛岡の他に水沢と一関にも支店がありますが、先ほど申しましたように東北地方には支店がなかったこともあり、支店名にすべて大北の名前を残しております。

私どもいちよし証券は上場会社のなかでも、中小型の会社のリサーチに力を入れております。子会社にいちよし経済研究所なるものがありましてこの中小型株に属している会社をリサーチする専門の機関です。

定義は様々ですが、上場会社は時価総額の大きさと流動性の高さでざっくりですが大型株、中型株、小型株に分けられます。東証1部に上場会社している約1,800社中、流動性と時価総額の大きい上位100位が大型株、次の400位が中型株、それ以外が小型株です。その他のジャスダックやマザーズ、などの市場を合わせますと株式公開している企業が約3,500社ございますので、大半は中小型株に属します。傾向として中小型株は名前を聞きましても知名度が低くどういう業種で何をしているかがわからない会社が多いです。本日は、その一部をご紹介できればと思います。

それでは10ページをお開きください。左の上段にもありますが、昨年度はアベノミクスの効果により1ドル80円前後の極端な円高から100円超えまで円安が進行したことから、自動車や電機、機械といった製造業の業績は大きく好転しました。

例えばトヨタ自動車の去年の営業利益は約2兆3,000億円の前年度に比べて9,700億円の増益となりましたが内、約9,000億円が円安による影響だったようです。

今後も円安傾向が続く可能性があるものの、

去年のような急ピッチな円安進行は望みにくく、製造業全体の増益率は鈍化すると予想せざるをえないと見ております。その中で、グローバル経済のなかで、競争力のあるメーカーやニッチ市場でもシェアが高く、世界で受け入れられるであろう企業の一部を紹介させていただきます。

ページ右側の世界に貢献できる電子材料部品メーカーの部分をご覧ください。

近年、大きく伸びたスマートフォンですが、やはりアップルのiPhone 抜きには語れません。iPhone ですが、現行機種の後継機種の最新製品 (iPhone6) の発売が秋にも予想されています。いくつかの報道によりますと今回の新機種のディスプレイのサイズが現行サイズの4inch から4.7inch と5.5inch の2機種が発売されるとしています。現在より画面が大きくなり、見やすく使いやすくなりますね。

憶測でございますが、この液晶ディスプレイの表面を覆うカバーガラスに人工的に作られるサファイアが使われる可能性があるらしいです。サファイアと言えば、ブルーの宝石を思い浮かびますが、人工的に作られるサファイアガラスは当然ながら無色透明です。高級時計のカバーガラスにサファイアガラスが使われていると言ったほうがイメージしやすいかもしれません。

現在は米国のコーニング社のゴリラガラスという強化ガラスが使われていますが、落としてしまったりして、たまに画面のガラスが割れたり、ひびが入っているスマホを使っている人を見受けられます。サファイアはダイヤモンドに次いで硬い物質なので表面が傷つきにくく、薄くすることができ、軽量化に貢献するとのことでした。

どうしてサファイアガラスが採用されると予想するのかと言いますと、アップルは米国のGT アドバンステクノロジーという会社が昨年、アリゾナ州にサファイアガラスの工場を増強するにあたって5億7800万ドル(600億)も払って出資しておりますのでなんらかの用途にサファイアガラスが使われるというわけです。

では、そのような硬いガラスをどのように切断加工するのでしょうか？

サファイアより硬い物質はダイヤモンドしか

ないのです。そちらにでています旭ダイヤモンド工業という会社が、何10キロという長さのピアノ線と呼ばれる細い鉄線に人工ダイヤモンドの粒を均一にめっきで固定した電着ダイヤモンドワイヤーを製造していて、世界の9割程度シェアを握っております。このワイヤーが太陽電池や半導体に使用されるシリコンや発光ダイオードの基盤に使われるサファイアなどを薄く切断するのに使われています。どのように切断するのかといいますと、たとえば、シリコンの場合には、筒状の固まりに電着ダイヤモンドワイヤーを密着させ、そのワイヤーを高速で引っ張りながら、薄く切断するわけですが、従来、10時間くらいかかる作業が、2、3時間で済むとのこと。この技術が、サファイアガラスの切断には有効のようです。

また、切断したサファイアガラスの表面は粗く、製品化するには、平たく滑らかにする必要があります。このような非常に硬い素材の表面を研磨する特殊な研磨砥粒(粒子)を含んだ研磨液が必要でこの分野ではフジミインコーポが、富士紡HDの研磨パッドが半導体の表面の平坦化に使われており実績があります。iPhoneの新機種がどのような形ででてくるのか楽しみです。

中段の中国のローカルスマホのハイエンド化のところをご覧ください。

近年成長を続けてきたスマホ市場も先進国では普及率拡大により市場の成熟化が顕著でして、日本でも世帯普及率が55%に達し、成長の中心は中国などの新興国に移っております。これまでは中国のメーカーは自国向けに100米ドルから200米ドル程度の低価格帯のスマホで売り上げを伸ばしてきました。ちなみにアップルのメーカー出荷価格は600ドル以上です。最近の新たな動きとして資料にのっているシャオミ(小米)、ファーウェイなどの中国のスマホメーカーはより高性能の製品を生産するようになっております。

日本でもおなじみのLTE(高速通信サービス)のサービスが中国でも開始され、高性能のスマホの販売が増加した影響ではないかと考えられますが、アップルやサムスンの高性能端末を支えてきた部品、部材が中国メーカー向けに売り上げを増やし始めております。

例えばタツタ電線ですが、もともとは発電用や鉄道用の電線やケーブルで有名です。スマホを使用いたしますと大量の電磁波が生じます。この電磁波が電子部品の誤作動を引き起こす可能性があります。特殊なフィルムを回路に貼り付けることにより、電磁波を遮断し、電子部品回路の保護する電磁波シールドフィルムがあります。スマホ向けの電磁波シールドフィルムで、世界の8割を握っておりまして、中国向けで売り上げ急増しているようです。

11ページをご覧ください。労働力不足を背景に拡大する自動化投資と書いてありますが、中国では旧正月に当たる春節の長期休暇後に労働者が戻ってこない事態が多発しております。一人っ子政策の影響もありまして、労働者の不足は構造的な問題となっており、今後の人からロボットへの流れ（FA化）が進むと見られます。こちらの棒グラフからも2012年度の末時点の産業用ロボットの国別稼働台数は、日本は、ドイツ、中国を大幅に引き離し世界のトップとなっており、ロボット大国であります。

国内外のこうした事業環境の中、日本のロボットメーカーは、FA化の恩恵を受けると考えております。

資料の下の段の写真の黄色のアームようなロボットですが、自動車工場などで使われたりしている産業用のロボットです。赤丸の所はロボットの関節にあたる所です。関節を動かすにはモーターが使われますが、モーターは、まっすぐに勢いよく動く特徴があります。この動きを歯車とベアリングをかみ合わせることで、緩やかに曲げる動きへ調整できるのが、写真の丸い円盤のような減速機という装置です。ハーモニックドライブシステムズが、精密機械向けの減速機でトップです。6月24日に安倍政権の新たな成長戦略にロボット産業の支援が盛り込まれましたが今後日本のロボット産業は注目されると思います。

16ページをご覧ください。ここでは小売関連について書かれていますが、今後の小売関連企業は高付加価値とお値打ち感が両立できる商品開発力で格差が拡大すると私どもでは、見えています。最近では消費者のいいもの志向は強まっていますが、景気回復の高まりによる、所得と雇用の拡大が背景にあるようです。

下の段の表をご覧ください。いちよし経済研究所が独自に作成した、品質-価格サイクルの推移表ですが、これは百貨店の既存店増収率をスーパー増収率で引き算した数値ですが、上にいけばいくほど高品質品の取り扱いが多い百貨店の増収率が高いということです。これを見ますと約4年サイクルでの入れ替わりの中で、品質志向重視の傾向が鮮明になっております。長く続いたデフレと消費増税の影響もありお値打ち感と高品質を両立させる必要があるようです。

右下の段をご覧ください。わらべや日洋という会社ですが、売り上げの7割がセブンイレブン向けの弁当、惣菜メーカーです。いちよし経済研究所の調べによりますと、セブンイレブンの1店舗当りの1日当り売り上げは、約70万円円で同業他社の約50万円前後を大きく引き離しているようです。その格差の最大の要因は、ファーストフードや弁当、惣菜などのデイリー食品の販売額格差となっています。デイリー食品を購入する際、同時に飲み物も購入するために加工食品の販売額格差にもなります。コンビニにとっては弁当、惣菜などのデイリー食品の味、品質、価格の強さが集客力をアップする重要な要素だと推測されます。消費者はコンビニを選ぶ場合、立地条件、弁当や惣菜のおいしさと品切れしていないことがポイントになるようです。

図にありますようにセブンイレブンは1昨年から出店拡大を加速しております。わらべや日洋が、常に次々と新しい技術を開発し、圧倒的な高品質の製品を大量に安定的に生産する能力があることによる貢献は大きいようです。商品別では独自の低温管理技術を用いたチルド弁当、チルド化により鮮度が大幅に向上した寿司、調理パン（サンドイッチ）などが、売上が好調のようです。

今年の1月30日には東北地区でのセブンイレブンの出店加速により北上にわらべやの新工場を開設する計画が発表されております。

私は、単身赴任中なので毎朝、ここにしております。最高品質を謳った金のおむすびを朝食として食しております。

18ページをご覧ください。ここでは外食産業について書かれてありますが外食も品質重視へ嗜好が変化していると書かれてありますが、

外食は個人利用と法人利用があります。

外食産業は消費税の増税による失速が懸念されていましたが、上場外食の既存店売上高の動向をみている限り、その影響は軽微なようです。ベースアップや賞与が増加したことなどにより、個人利用の売上はやや高い単価の商品が売れているようです。

法人需要は2014年4月から、資本金1億円以上の企業の交際費（飲食のみ）が税法上50%迄損金参入ができるようになりましたので大企業の交際費も上向きになってくるのではと考えられます。

左の表をご覧ください。ディナーレストランの客単価の推移ですが2014年4月以降、大幅に上昇しているようです。

右の上段の、ロイヤルHDですが、盛岡にはないのでなじみが薄いですが、ロイヤルホストというファミリーレストランを経営しておりま

す。ロイヤルホストが改装した結果、団塊の世代がお客さんとして戻ってきましたそうでグラフにもありますように、既存店の増収率が赤の8%前後と薄い業界平均を上回って推移しております。彼らはステーキを注文する傾向が多いようでこちらにでております熟成ステーキ販売が好調のようです。

下段ですが客単価2万円のレストランを展開するひらまつの売上高営業利益率ですが、業界平均を大きく上回っています。売上高の約半分は休日中心のプライダルですが、平日は個人利用や法人需要が多いようです。

本日はほんの一部しかご紹介できませんでしたが、私どもいちよし証券は中堅企業を応援しております。中の橋のほうにお越しの際にはぜひ、大北盛岡支店へお立ち寄りください。本日はありがとうございました。

例会報告

第6回例会
平成26年8月8日(金)

- 於 川徳 12時30分 開会点鐘
- ・司 会 長 澤 茂会長
- ・ソング 我らの生業
- ・四つのテスト斉唱
- ・会長報告 長澤 茂会長
- ・ビジター 佐々木正美さん（盛岡中央R.C.）
- ・入会祝 嶋 誠治君。
- ・誕生祝 長谷川 桂・豊岡正幸君。
- ・幹事報告 樋山 桂幹事

【ニコニコBOX】

- ◆長澤茂君…次回、特別休会なのでニコニコしたいと思います。

◆近藤駿君…SAAさんが心の癒し箱を作って下さりましたので今期分一括納付いたしました。これですっきり遅刻できると言うのではなく何時も心して出席いたします。先週も遅れてきてすみませんでした。ですが SAAといつものおばさん方のおかげで居残りをして会場の隅っこで1人お蕎麦をもくもくと食べさせていただきました。ロータリーに入会して初めての居残りでしたが感激しましたのでニコニコします。

◆田中堯史君…盛田会長の時の留学生ケイトを先週、クラブでお迎えいただきましてありがとうございます。ロータリークラブにご縁をいただいて、ケイトも立派なロータリアンになりました。いつかはケイトを通じて青少年交換を実現したいものです。

◆岩野光君…本日のメニューは予想していたものでした。先月の岩手日報のコラムでうなぎの話題がのっていました。故三代目古今亭志ん朝さんも、40年間うなぎ断ちちをしたという内容でした。私は64年間食べていません。詳しくは岩手日報さんの記事をお読み下さい。

●メークアップ

盛岡北R.C.=白石君。盛岡西R.C.=市丸・菊池・佐藤（重）・佐藤（義）君。盛岡南R.C.=吉田（幸）君。盛岡中央R.C.=古山・金子・中山・佐藤（善）君。盛岡西北R.C.=江口君。クラブ委員会=千葉・藤村（文）・藤田・福井・星・金沢・西田・西島・大見山・諏訪・米内君。

出席報告 会員数 /71 名 出席数 /50 名 出席率 /73.53% 前回修正出席率 /92.42%

プログラムのお知らせ ・8月 15日(金) 特別休会
22日(金) ゲスト卓話 八丸由紀子様（八丸牧場）

●本号編集担当 / 高柳 一郎
●次号編集担当 / 川村 宗生